

企業情報

株式会社石垣
業種：製造業
従業員規模：301人～

課題分類

固定費の削減
社内の働き方改革

DX実践の目的

バックオフィス

ノーコードツール導入で、申請・承認に係る業務の効率UP！

課題内容

- ろ過機やポンプ等の製造・販売、上下水道プラント等の設計・施工を行っている。社内の申請・承認に係る業務に以下の課題があった。
- ・申請システムが複数あり、申請手段が一本化されていないため、申請者側も承認者側も業務が煩雑になっていた。
- ・複数のシステムに対応するため、情報システム部門でも開発や管理に多大なコストがかかっていた。
- ・コロナ禍におけるリモートワークの推進を、紙の稟議書が阻害していた。

実施概要

- ノーコードツールのクラウド型ワークフローシステムを導入し、複数あった申請手段をひとつに集約した。
- システム導入に合わせ、決裁権限等の社内権限を見直し、ワークフローを定義付けた。運用開始に合わせ、紙の稟議書を廃止した。

効果

- 複数の手段に分散していた申請業務をひとつに集約。導入前に比べて約800万円/年の経費を削減した。
- ノーコードツールを利用することにより、帳票の追加に係る開発効率が2～3倍に向上した。従来のシステムでは、申請作業は、情報システム部のベテランが対応してきたが、現場の若手社員でも対応できるようになった。
- 紙の稟議書の電子化により、決裁に要する期間が短縮（平均11日から4日）し、遠隔地の拠点では郵送や差し戻しの期間も不要となり、スムーズな業務実施ができた。

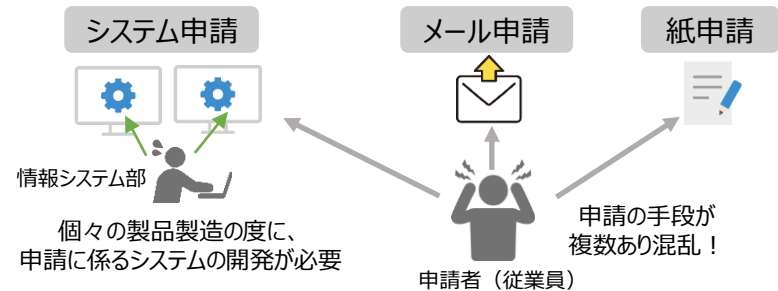
ITツール

【使用ツール】 X-point Cloud https://www.atled.jp/xpoint_cloud/
 【取り扱い企業】 株式会社イトレッド <https://www.atled.jp/>
 【ツール概要】 ノーコードで実現できるクラウド型ワークフロー（申請・決裁業務の電子化）

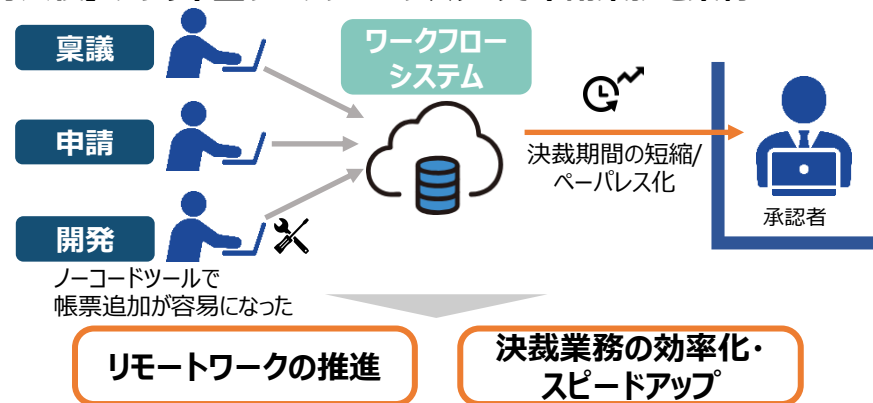
Point

- ・申請業務の手段を統一し、約800万円/年の業務効率化を実現
- ・クラウド対応により、稟議書の決裁に要していた期間を約1/3に短縮
- ・帳票追加に関わる開発効率は、2～3倍に向上

【導入前】申請業務の手段が複数あり混乱



【導入後】クラウド型ワークフローシステムで申請業務を集約



補助金活用

-